

岩手山北西部の GPS 観測結果 (2001 年-2004 年 5 月) *

Ground deformation in the northwest area of Iwate volcano
measured by continuous GPS (2001 - May 2004)

産業技術総合研究所地質調査総合センター**

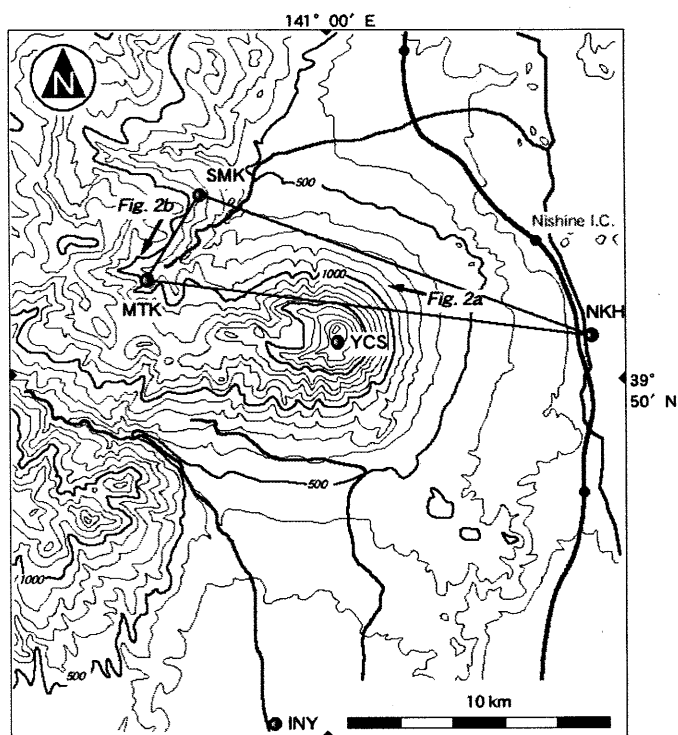
Geological Survey of Japan, AIST

1998 年の岩手火山の活動後の山体変動を調べるため、連続 GPS (1 周波) 観測を実施している。岩手山北西側の SMK と MTK (第 1 図) の 2001 年から 2004 年 5 月までの観測結果を報告する。

2003 年 8 月までの観測データに基づく前回の報告期間¹⁾では、SMK と MTK は、NKH に対して年 1.3~1.5cm で南進したが、今期のデータ追加によると、その後これらの変化はほぼ停止したようである (第 2 図 a)。上下成分の変化も、冬期間のデータのみで比較すると、前回報告では年 0.6~1.8cm の沈降傾向が認められたが、今期、ほぼ停止した (第 2 図 a)。SMK に対する MTK の年 1.1cm の沈降も、同様に停止した (第 2 図 b)。

参 考 文 献

- 1) 斎藤英二・篠原宏志・須藤 茂・渡辺和明 (2004) 岩手山北西部の GPS 観測結果 (2001-2003 年), 火山噴火予知連絡会会報, 86, 16-17.



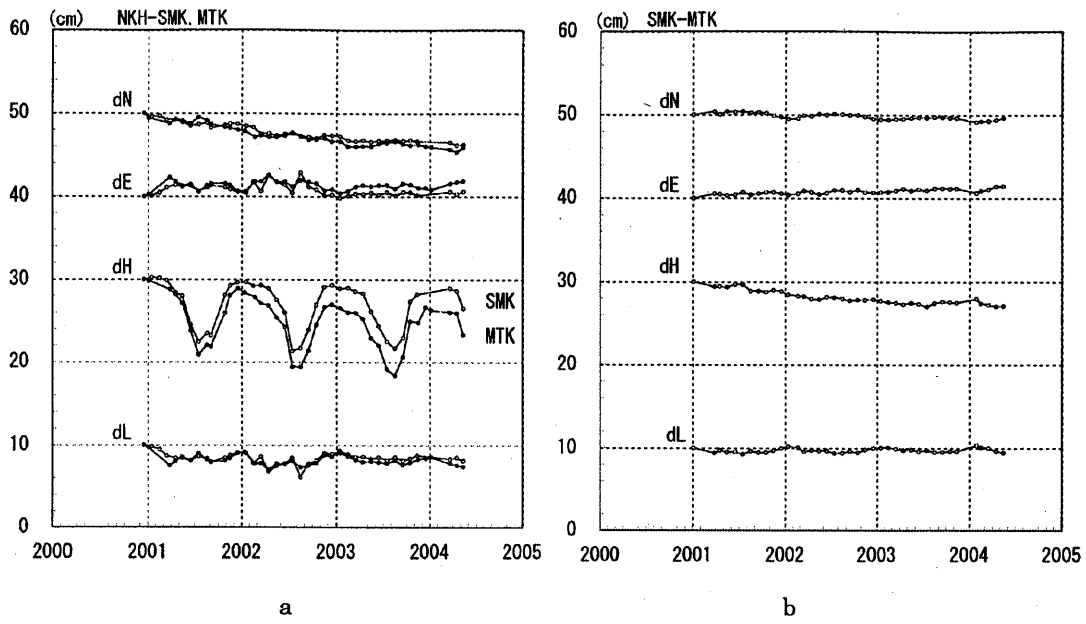
第 1 図 GPS 配置

Fig.1 Location of GPS stations and base lines.

* Received 28 January, 2005

** 斎藤英二・篠原宏志・須藤 茂・渡辺和明

Eiji Saito, Hiroshi Shinohara, Shigeru Suto and Kazuaki Watanabe



第2図 月平均値で示したGPS観測結果

Fig.2 Result of continuous GPS observation shown by the mean monthly value.